



総合技術研究会2017参加報告

実験教育支援センター

須賀一民 長谷純崇

実験教育支援センター兼中央試験所





図1. 東京大学(本郷地区)

日時:2017年3月8日~10日

場所:東京大学(本郷地区)

開催スケジュール

1日目:技術交流会

2日目:シンポジウム

開会式

特別講演

口頭発表

ポスター発表

情報交換会

3日目:口頭発表

技術交流会参加



日時:3月8日

場所:東京大学(本郷地区)

第9分野 学生実験技術交流会

内容:理学部(物理・化学)見学

工学部(分析分野・有機化学・生命化学)見学

農学部(醸造実験)見学

情報交流会







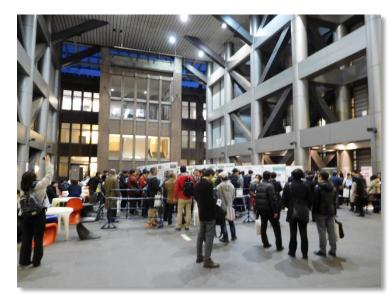
ポスター発表



日時:3月9日

場所:東京大学(本郷地区)

題名: AEDに対する取り組みと対応



会場は吹抜けの広いスペース

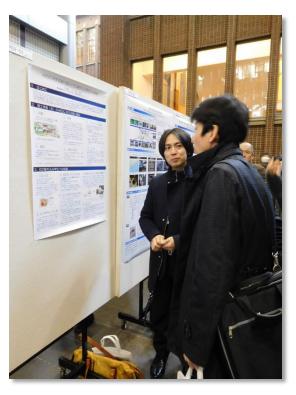
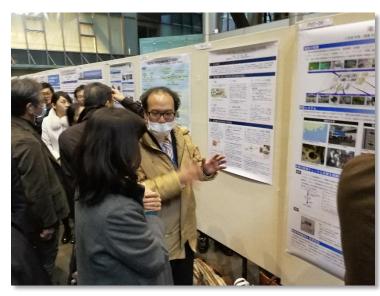


図3. ポスター発表の様子



聴講者はひっきりなしに訪れた

所感



- ・東京大学内の学生実験室の見学を通して、実際に行われている実験テーマを知ることができ、今後の実験教育支援業務において参考になる情報を得ることができた。
- 日本のトップの大学であるにも関わらず、学生実験室の施設が老朽化しており意外であった。
- ・ 東京大学をはじめ他大学の技術職員の方々と交流 することが出来、情報交換を行うことが出来た。

ポスター



AEDに対する取り組み

○須賀 一民、長谷 純崇 慶應義塾大学 理工学部 実験教育支援センター

1. はじめに

AED とは Automated External Defibrillator の頭文字を取ったもので自動体外式除細動器のことを指す。近年駅や空港等でもよく見かけるが、突然正常に拍動できなくなった心停止状態の心臓に対して治療を行う医療機器である。大学、とりわけ実験教育の現場において、本学ではどのような取り組みが行われているかについて紹介をする。

理工学部(※)のAEDに対する取り組み

1. 設置

- 日吉キャンバスには建物毎に1台設置
- 矢上キャンバスには7台設置



体育会では各団体が複数台所持

2. 運用

- 体育会が学外で活動する場合はAEDの 携帯を義務付けている。
- ・保健管理センターの購員が月1回装置の 確認を行っている。
- メーカーによる点検を年1回受けている。

3. 教育

- ・日吉キャンバスでは、1年生の学部ガイ ダンスにおいてAED護習を行っている。
- ・体育会に入部した学生は必ずAED講習を 受講することになっており、その受講証が ないと活動ができない規則となっている。
- ・矢上キャンバスでは、11学科のうち応 用化学科と生命情報学科においては3年生 進級時に再度AFD講習を受講させている。
- 教職員に対しては、年に8回ほど開催している。
- ・理工学部学園祭開係者と飲食を提供する 者にはAED講習を異務付けている。

4. 実際の使用

- 年に1回~2回は実際に使用され、学生が 学生を救っている。
- 体育会が学外で使用しているが、詳細は把握していない。
- 10年ほどは事故を救えている。

※ 理工学部1・2年生は日吉キャンバスで、3・4年生以上は矢上キャンバスで学生生活を送る。

5. アンケートの実施

AEDに関する教育の効果を確認するために、 理工学部キャンバス内の<u>学生30名</u>に対して 以下の内容のアンケートを行った。

- 内容と妹果 -

- 最審りのAED設置場所を把握している?
 - -----把握している(13/30名)
- AEDを躊躇なく使用できる?
 -----使用できる (26/30名)
- その他、 霜せられた田 -
- 日吉キャンバスであれば把握している。
- 自動車免許取得の際にAEDの使い方を数 わった。

まとめ

- ・理工学部3年生以上の学生に、 AED設置 場所の周知が行き届いていないことが明らか となった。キャンバスが変更になることもあ り、理工学部キャンバス内で学生全員に再数 育を行うのが望ましい。
- AEDの実際の使用に関しては、入学時の AED講習あるいは自動車免許取得時の講習 により9割の学生が括抗なく使用できること が分かった。





総合技術研究会2017 東京大学

大岩久峰 桑山麻希

総合技術研究会について



期日:

平成28年3月8日(水)~10日(金)

主催:

東京大学総合技術本部

開催地:

東京大学本郷キャンパス



総合技術研究会について



参加者:

全国の大学、高等専門学校および大学共同利用機関の技術職員

目的:

教育研究支援や実験装置の開発、施設の維持管理などについて 発表や討議をし、技術職員の交流と技術向上を図る。

開催スケジュール



3月8日(水)·技術交流会

3月9日(木)

- ・シンポジウム 「技術研究会の歴史と今後について」
- ・梶田隆章教授による特別講演 「技術の粋を求めて挑む重力波の観測」 - KAGRAプロジェクトー
- ・口頭、ポスター発表
- ・情報交換会

3月10日(金) · 口頭発表



3月8日(水)学生実験技術交流会



- ・学部3年生の実験室および実験装置などの見学
- •情報交流





化学科



物理学科

工学部



化学工学



分析化学

農学部



生命化学



醸造

3月9日(木)ポスター発表



- 機械工作・ガラス工作
- ○回路・計測・制御
- 情報・ネットワーク
- 生命科学
- ○施設管理・環境安全衛生管理
- ●実験・実習・社会貢献

- ○装置関係・実験装置・大型実験
- 極低温
- フィールド計測・農林水産海洋
- 分析・評価
- ○建築・土木・資源開発系
- 文化財保存

「機械系実習室および化学系実験室の変遷」大岩・桑山 34棟の機械系実習室および化学系実験室の紹介